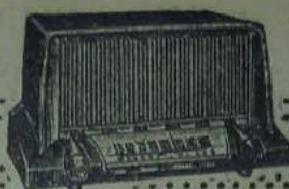


SS-53型5球スーパーと特質



機構

磨き鋼板を使用しユニクローム鍍金を施し、更にその上に防錆塗料を施しておりますので、湿気、手垢等に対して非常に強靭です。

本機の大きさは奥行き二一楕、巾三五楕、高さ二一楕、重量三、九斤で中型級に属します。正面意匠はダイアル部分を傾斜させ最近

好まれている見やすい大型のプラスチックエスカッショングで、同じくプラスチック製キャビネットの形状と相俟つて中型ながら非常に安定感を与え、又各色素の配合は見る人をしてしつくりとした感じを与えるものと思います。

調整ツマミは正面向つて右側が選局、左側にA・Cスイッチ兼ボリュームコントロールを設けており、これにはデザインの關係上ビッグアップの切り換えは省いてあります。

ダイアルは横行型スライド方式を取り入れ指針走行距離一〇・六楕、その回転比は12:1となっています。本セットに使用しあるダイアルコードはガラス繊維の表面をナイロン糸樹脂で覆つた特殊な糸です。この糸は伸びに対しては殆んど皆無といつてよい程のものであり、その上摩擦係数が三昧線糸等の三~五倍の値を示し、糸の強度も大でダイアル掛糸用のコードとしては最適のものです。

事実これを使用することによりスリップおよび糸の伸びによるバリコーンの回転と指針の動きとの間のズレ等は完全に解決されました。

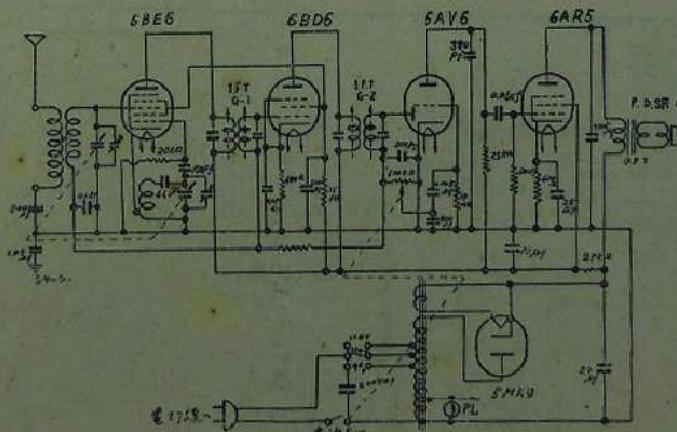
スピーカーは五五型及び五二型で好評を得ております。六吋ペーマネットダイナミックスピーカーを使用し、これをシヤーシー上に取り付け、キャビネットよりの出し入れに便利なようにしてあります。又シヤーシーは一耗厚の

回路

本機はミニアチュア管使用の五球スーパーでテロダインで感度界級は極微電界級に属し、使用真空管及び回路は第一図に示してい

ます。なお部品の配置および配線方法を参考慮したことにより、何ら真事實のシートをドケースを用いることなく、五球スーパーとしては最高感度のセットの製造に成功しました。キャビネットとよくまつわした音質と共にこの種セットでは最上のものといえます。

SS-53型回路図



特性

受信機の特性は感度特性、選択性、出力特性、電気的忠実度特性、音響的忠実度特性等種々あります。全部を発表することは複雑となりますので耳で聞いてみた感じとよく一致するところの感度特性、選択性、電気音響的忠実度特性などをかゝげました。

第二図は感度特性で、これはアンテナ入力を使用していることと音質を良好ならしめるために各部分品の定数には少し値の異なつたせんが唯電源トランスとしてオートトランスを使用していることと音質を良好ならしめるためのものを用いています。又ボリュームの中間タップより200PFをアースへ落とすことにより選択性に対するフィルター効果をあげてあります。

います。なお部品の配置および配線方法を参考慮したことにより、何ら真事實のシートをドケースを用いることなく、五球スーパーとしては最高感度のセットの製造に成功しました。キャビネットとよくまつわした音質と共にこの種セットでは最上のものといえます。こゝに電源トランスはオートトランス方式を採用しています。この種の受信機としては、これは欧米のトランスレス方式に似ています。これは直接100ボルトからシャーシーが浮かせてあります。要はトランスレス受信機と同じ要領であれば危険性はありません。もし修理等の場合シヨウクを感じる時はプラグを反対方向に差し替えれば解決します。

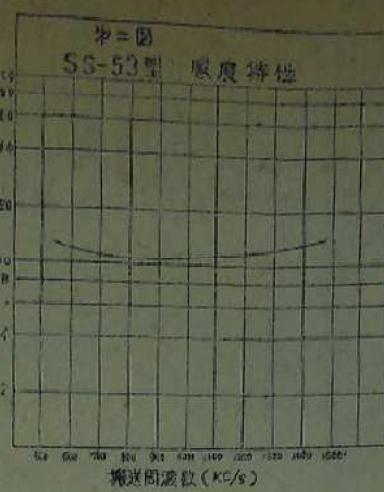
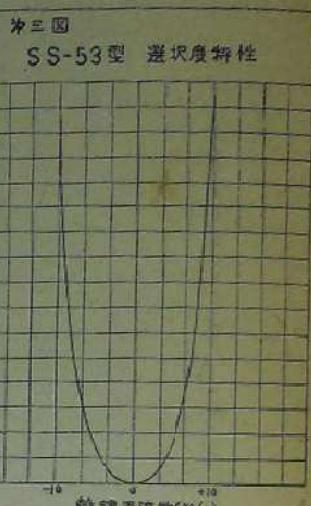
輸入電圧をどうのうです。アンテナコイルにハイインピーダンス型を使用しましたので全般通周波数帯にわたつて略フラットな特性を有し、なお且つ15kc以下という高感度となつております。

第三図は選択性特性で±10kc離調したとき同一出力(50mw)を得る必要する空中線入力電圧比で25db以上減衰してますので非常には十分出来ます。

第四図は電気音響的忠実度特性でこれは受信機全体の総合周波数特性でこれは受

が起こり得ることをたえず考慮してあらねばなりません。

そのためには将来起り得ると思はれる故障或は立地条件によるメラアル等ある角度から検討してこれを極力防止しこれの解決を計つた上で始めて本格製造に進入つて行きます。



入力として四〇%変調の変調波を入れ音、騒出力を自動記録装置によつて得たものです。六時バーマネットダイナミックスピーカーでキャビネットとよくマッチしているのは、比較的低い、周波数還再生致しておる事より明瞭であり、又不要な高い周波数はカットしてしまつて最も聞き易い特性としています。

試作から製造まで

ラジオ受信機の製造にあたつては如何に適切設計であり、また測定の特性上優秀な結果が出てとてもマスクの際は思ひもトラブル

本機においては試作品の過者一年間におなるライフルテストと數台による最も悪条件の臨地テストに合格したものであります。

M・T管について

M・T管の電機的特徴としては非常に性能が優秀なことです。

今これを電圧増幅度においてS・T管と比較してみます。

相互コンダクタンス $g_{m\mu\sigma} 6D6(S.T) - 1600$
6BD6(M.T) - 2000

この場合、中間周波数増幅度 = $\frac{g_m W L Q}{2}$

$$g_m = \text{相互コンダクタンス}$$

$$Q = \text{L.F.T.の } Q$$

$$L = \text{I.F.T.のインダクタンス}$$

$$W = 2\mu f \quad f = 455 \text{ ke}$$

$$\text{じずかの } \frac{W L Q}{2}$$

$$\text{一足と仮定しますと}$$

$$S \cdot T 6D6 \text{ よりも}$$

$$M \cdot T 6B6 \text{ の方が}$$

$$1 \sim 1.5 \text{ 倍位、 } 1 \sim 2 \text{ デシベル大さくなりますが、}$$

$$\text{これが } g_m \text{ の差だけであるほどね}$$

$$\text{であつての } 1 \sim 1.5 \text{ 中間周波トランジスタの調整によつて何デシベル$$

$$\text{かの増加はなし得る}$$

ができます。

しかしこれを最良状態にたまつためには種々の安定度を考慮した配線、配線方法をなさねばなりません。

最後にM・T管取り扱い上の注意事項を二三記して見ます。

一、小型管といえども消費電力はS・Tと同様ですから消費量もそれ以上大にす。

二、M・T管の只一つの欠点であります。設計にあたつては部品配置、通風等十分な配慮を必要とします。

三、M・T管の只一つの欠点であります。

四、M・T管の只一つの欠点であります。

五、M・T管の只一つの欠点であります。

六、M・T管の只一つの欠点であります。

七、M・T管の只一つの欠点であります。

八、M・T管の只一つの欠点であります。

九、M・T管の只一つの欠点であります。

十、M・T管の只一つの欠点であります。

十一、M・T管の只一つの欠点であります。

十二、M・T管の只一つの欠点であります。

十三、M・T管の只一つの欠点であります。

十四、M・T管の只一つの欠点であります。

十五、M・T管の只一つの欠点であります。

十六、M・T管の只一つの欠点であります。

十七、M・T管の只一つの欠点であります。

十八、M・T管の只一つの欠点であります。

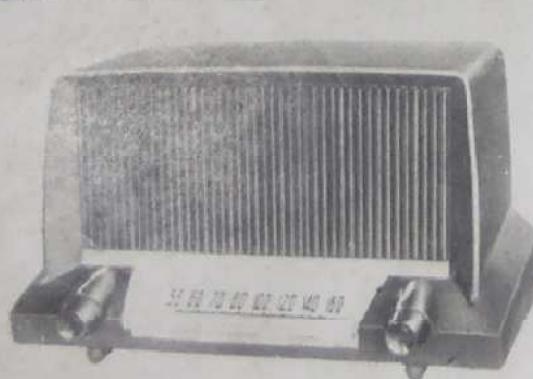
十九、M・T管の只一つの欠点であります。

ペーパーナルラジオ時代の



セールス・ポイント

- ① 最近流行の大型イヤホンで選局がたやすくできます
- ② 高性能MT管を使用しています



S.S.-53型 (ベビーサンヨー号)
高性能MT管使用 5球スーパー
現金正価 11,700円



S.S.-55型 (サンヨーローズ号)
プラスチック製 5球スーパー
現金正価 10,500円

サンヨーラジオ